

別表6

採用場所	西海区水産研究所 亜熱帯研究センター 生産技術グループ 沖縄県石垣市桴海大田148
研究課題名	「スジアラの養殖産業化に向けた適正給餌手法の開発」 1) 給餌手法の高度化によるスジアラの成長・生残の改善 2) 養殖阻害要因の克服によるスジアラ飼育手法の高度化
研究業務内容	水産研究・教育機構では、我が国のみならず中国や香港等の中華圏において高値で取引されているスジアラを10万尾単位で種苗生産することに成功し、現在新たな養殖対象種として社会実装を進めている。スジアラは商品サイズの800gに達するのに約3年を要し、養殖期間が長い点、背筋が痩せて不健康な個体が多い点が養殖事業化を進めるにあたり大きな課題となっている。これはスジアラの給餌条件(給餌量、給餌間隔、栄養条件等)に問題があり、消化器官に何らかの異常が生じるなど代謝異常をきたしている可能性がある。 これらの課題に対応するため、次に掲げる研究開発を行う。 ①既存の様々な配合飼料を用い、給餌量、給餌回数、成分等を変えるなどスジアラの成長、生残、および消化管に与える影響を研究し、最適な給餌方法の開発を行う。 ②上記①のほか養殖阻害要因の克服によるスジアラ飼育手法の高度化に向けた研究開発を行う。
研究業務内容に関する問合せ先	西海区水産研究所 業務推進部長 青野英明 TEL:095-860-1625